

岐阜市立岐阜小学校において開催された第57回全国小学校社会科研究協議会研究大会（岐阜大会）の4年生公開授業にゲストティーチャーとして参加しました。

- 日時:令和元年11月1日(金) 10:00~10:45(45分)
- 場所:岐阜市立岐阜小学校
- 対象:岐阜市立岐阜小学校4年1組
- 内容:自然災害からくらしを守る～長良川とともに生きる～

長良川の水害から身を守るために、大雨が降り、洪水が予想される時の行動について話し合うことを通して、地域の一員として、地域の防災のために自分のすべき行動について考える。

## ①グループワーク：マイ・タイムラインの作成



いつどんな行動をすればよいかをグループごとに話し合い、ホワイトボードにマイ・タイムラインを作成

### ～ みんなの声 ～

- マイ・タイムラインは1人1人みんな違って、違う意見もあると思います。川沿いに住んでいる人は1～2日前ぐらいに避難したほうが良い。避難ルートや持ち物を確認するのは、3日前ではなく、1週間前などもっと早く事前に確認しておく方が安心して逃げられると思います。
- 雨や風が強くなってから情報を確認するのは手遅れだと思う。2～3時間で水位がいきなり上昇することがあるので、台風が発生したら頻りに確認しておいた方がいいと思います。

## ②木曾川上流河川事務所より講評



木曾川上流河川事務所より  
グループワークについて講評

### ～ 講評 ～

- 自分の家はどこなのか、どの避難ルートを使うかなど、水害時の行動を具体的に考えていて素晴らしかったです。
- マイ・タイムラインを作ることで、どんな行動をしたら良いか・何が重要か考えられたと思います。
- いま話し合ったことは、全て自分でできますか？家族の人にやってもらうこともありますよね。本当に自分でできることは何でしょうか？

## ③グループワーク：10歳の自分にできること



実際に自分たちには  
何ができるか話し合い、発表

### ～ みんなの声 ～

- 情報を確認することだと思います。私たちはスマホは持っていないけど、テレビやお母さん達のスマホを借りて確認することができます。
- 持ち物を準備するのは親がいなくてできない事もあるけど、家の2階など高い所に逃げるができると思います。
- 家族と一緒に近所のおじいちゃん・おばあちゃんに呼びかけをすることもできると思います。
- 私には弟がいて、歩くのが遅いので他人より早めに避難しないとイケません。高いところに避難するのもそうだけど、やっぱり避難所に早めに避難することが大事だと思います。